

「ネイチャーポジティブ社会を九州の地から」 シンポジウム



肥後銀行 地域振興部長
大野 隆



肥後銀行
九州フィナンシャルグループ

1. 肥後銀行について (SDGs・環境の取組み)

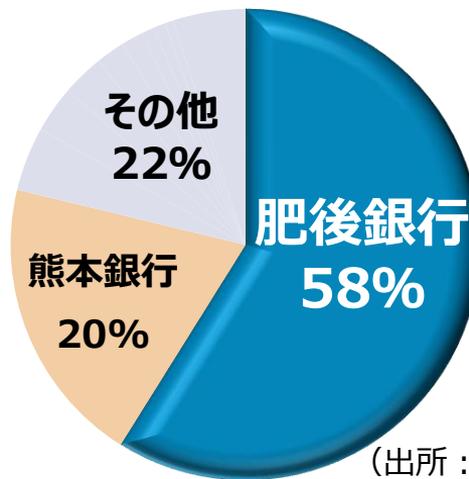
2. 生物多様性の取組み

3. お客様へのご支援について

創 立	大正14年7月25日 (2025年に100周年を迎えます)
資 本 金	181億円
預 金	5兆4,935億円
貸 出 金	4兆6,041億円
拠 点 数	125 (本支店118、出張所5、海外駐在員事務所2)
従業員数	2,180人
自己資本比率	10.45% (国内基準)



【熊本県】2024年度メインバンク割合



(出所：帝国データバンク資料)



(本店)

(2024年3月末現在)

2018年に専門組織を設置。持続可能な社会の実現に向けた取り組みを強化。

SDGs/
ESG



2018年10月専門部署設置



Kyushu FG

九州フィナンシャルグループ

サステナビリティ統括室



HigoBank

肥後銀行

サステナビリティ推進室



Kagoshima Bank

鹿児島銀行

サステナビリティ推進室

15名態勢

グループの目指す姿



好循環サイクルを実現



地域・お客様・グループの持続可能性向上

2006年～ 阿蘇「大観の森」での植樹

水源涵養林の育成のため、累積65ヘクタール、15.3万本以上の植樹を実施。

2011年～ 阿蘇「水掛の棚田」での稲作

耕作放棄地を利用し棚田を再生し、農業による水田湛水事業を実施。累計16.5haの田植えを実施。



累計23,000人以上の行員がボランティア参加
県内企業も連携して取り組みを開始

「阿蘇グリーン定期預金」の取り扱い



寄付 「阿蘇世界農業遺産基金」への寄付

寄付金は、下記のような活動に使用されます。

- ①阿蘇地域の農林業、及び草原を活用した畜産業の活性化に関すること
- ②阿蘇地域で生産される農畜林産物の付加価値向上に資すること
- ③世界農業遺産の周知・啓発・情報発信に関すること
- ④その他世界農業遺産を活用した阿蘇地域の活性化に資すること

寄付金額につきましては、本キャンペーン終了後、当行ホームページにてお知らせいたします。

ご注意 阿蘇世界農業遺産基金への寄付は当行が行います。お客さまのご負担は一切ございません。また、お客さまの寄付金控除の対象にはなりません。

阿蘇地域世界農業遺産について詳しくは、下記のホームページでご確認ください。
阿蘇地域世界農業遺産推進協会 <http://www.giahs-aso.jp/>

肥後銀行は、地域の皆さまとともに美しい阿蘇を次世代に継承する活動を応援しています。

肥後銀行の取組み

- ・「阿蘇大観の森」への植樹
- ・「阿蘇水掛の棚田」での稲作
- ・「阿蘇の草原」維持活動 など

お預入れいただいた預金総額に応じて、
一定割合を「阿蘇世界農業遺産基金」へ寄付

環境配慮型の店舗設計



「阿蘇大観の森」の間伐材を使用（子飼橋支店）



大気汚染浄化のための植栽
オオイトビ・ノक्स（本店ビル）



みよしスマート支店 （県内金融機関初の「ZEB」認証取得）

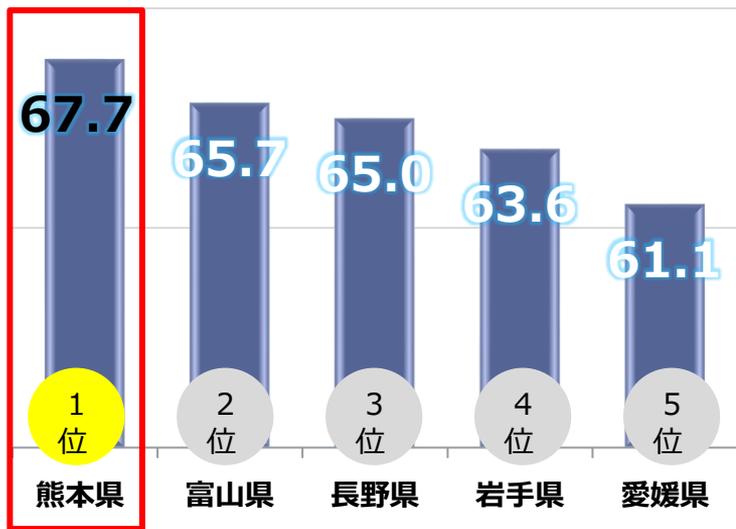


2025年2月
新設オープン



▶ 脱炭素社会に適応したコンセプトで
当行のカーボンニュートラル実現を目指す

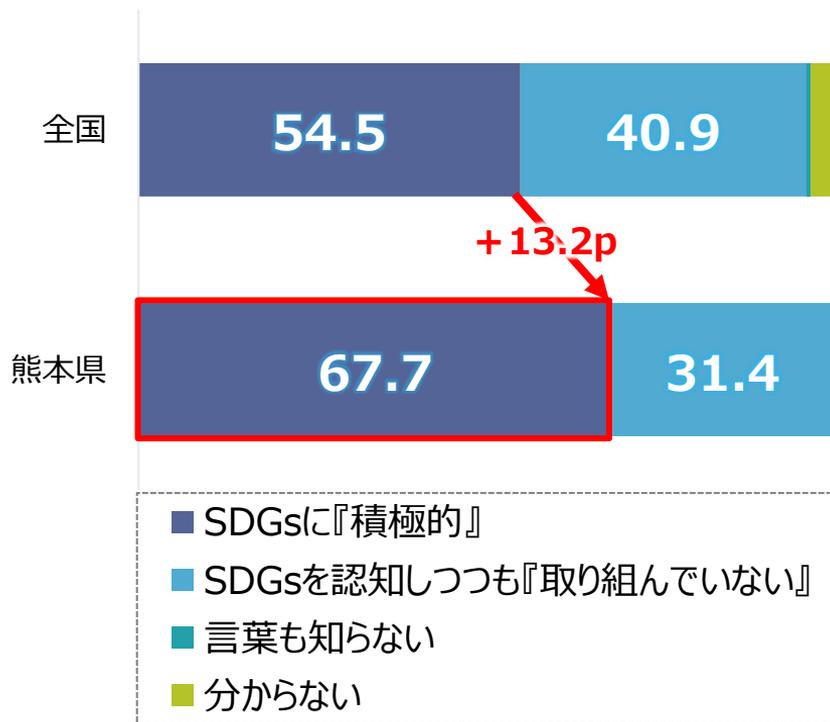
「SDGsに積極的な企業の割合」全国ランキング（2024年）



(帝国データバンク「SDGsに関する企業の意識調査」)

熊本県 2年連続 全国1位
(2021年 1位、2022年 3位、2023年 1位)

【SDGsへの積極性（全国平均との比較）】



熊本の全国的な認知度は高まっており、今後も取り組みが加速する事が予想される。

1. 肥後銀行について
(SDGs・環境の取組み)
- 2. 生物多様性の取組み**
3. お客様へのご支援について

生物多様性保全の取り組み

世界

2022年
賛同

Task Force for **N**ature-Related **F**inancial **D**isclosure
(自然関連財務情報開示タスクフォース)



⇒2024年1月 九州FGにてアーリーアダプト

国内

J B I B
(民間団体)



2022.4加入

30by30
アライアンス
(環境省)



2023.5加入

民間主導での生物多様性保全の貢献を目指すイニシアティブ。三井住友海上が代表理事を務める。

30by30目標達成に向け、保護地域の拡充とともに、保全されてきたエリアをOECDとして認定する取り組みを進めるため、環境省が中心となって発足

熊本

2006年～



阿蘇（県東部）：
大観の森での植樹・棚田での稲作

2021年～



人吉球磨（県南部）：
緑の流域治水プロジェクト

2024年～



芦北町（県南部）：
アマモ場再生・ブルーカーボン創出

- 令和2年豪雨からの創造的復興を目指し、当行は「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」産学官金連携による**地域共創プロジェクト**に**幹事機関として参画**
- プロジェクトの一環として、**地元団体等と連携し湿地保全活動を展開**

(人吉) あさぎり町 丸池・寺池・久鹿湧水



丸池



寺池



久鹿湧水

今後の活動：入口（浸透地区）と出口（湧水地区）をつなぐ雨庭設置による湧水量調査と湧水量の改善

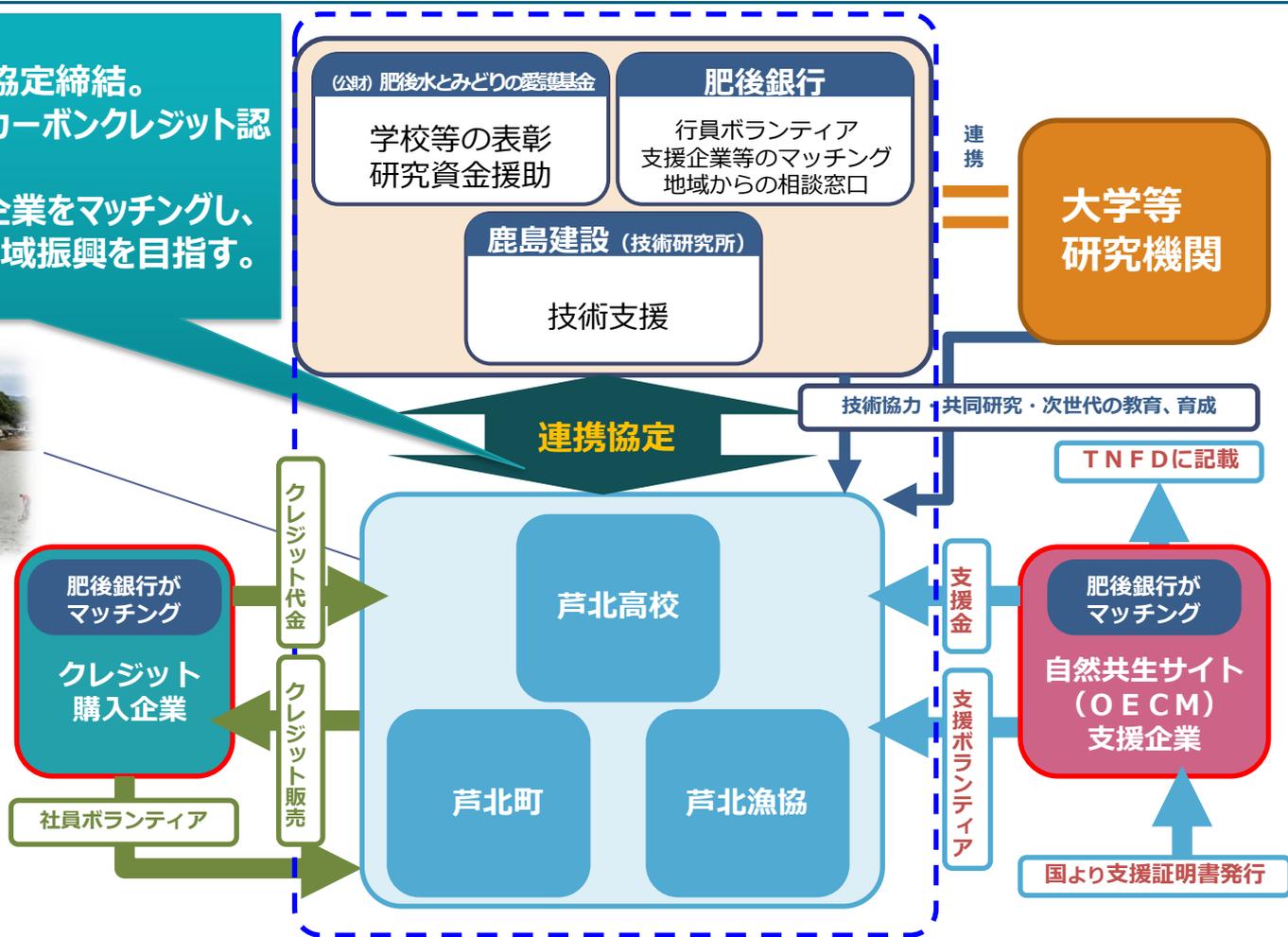
今後さらに地域・企業を巻込んだ生物多様性保全活動を展開する
(OECM登録も目指す)

【事例2】生物多様性保全×ブルーカーボンの取組み

2024年11月連携協定締結。
2025年3月ブルーカーボンクレジット認証を取得。
今後クレジット購入企業をマッチングし、社員交流を含めた地域振興を目指す。

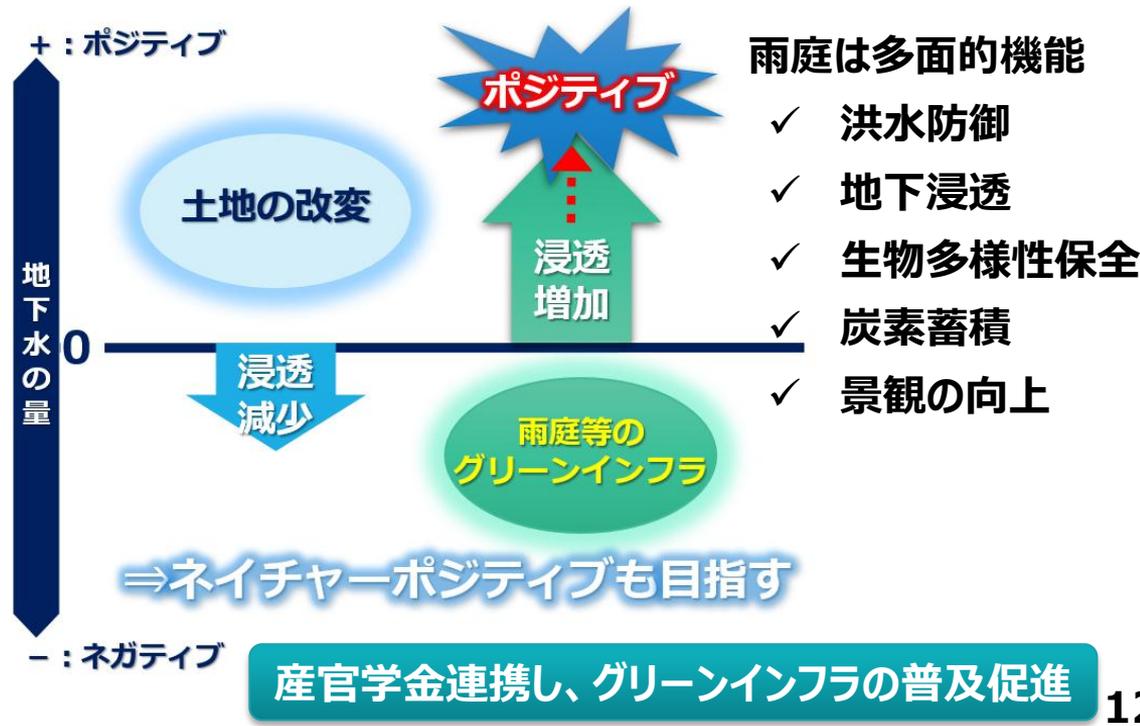


芦北高校林業科によるアマモ場再生作業の様子

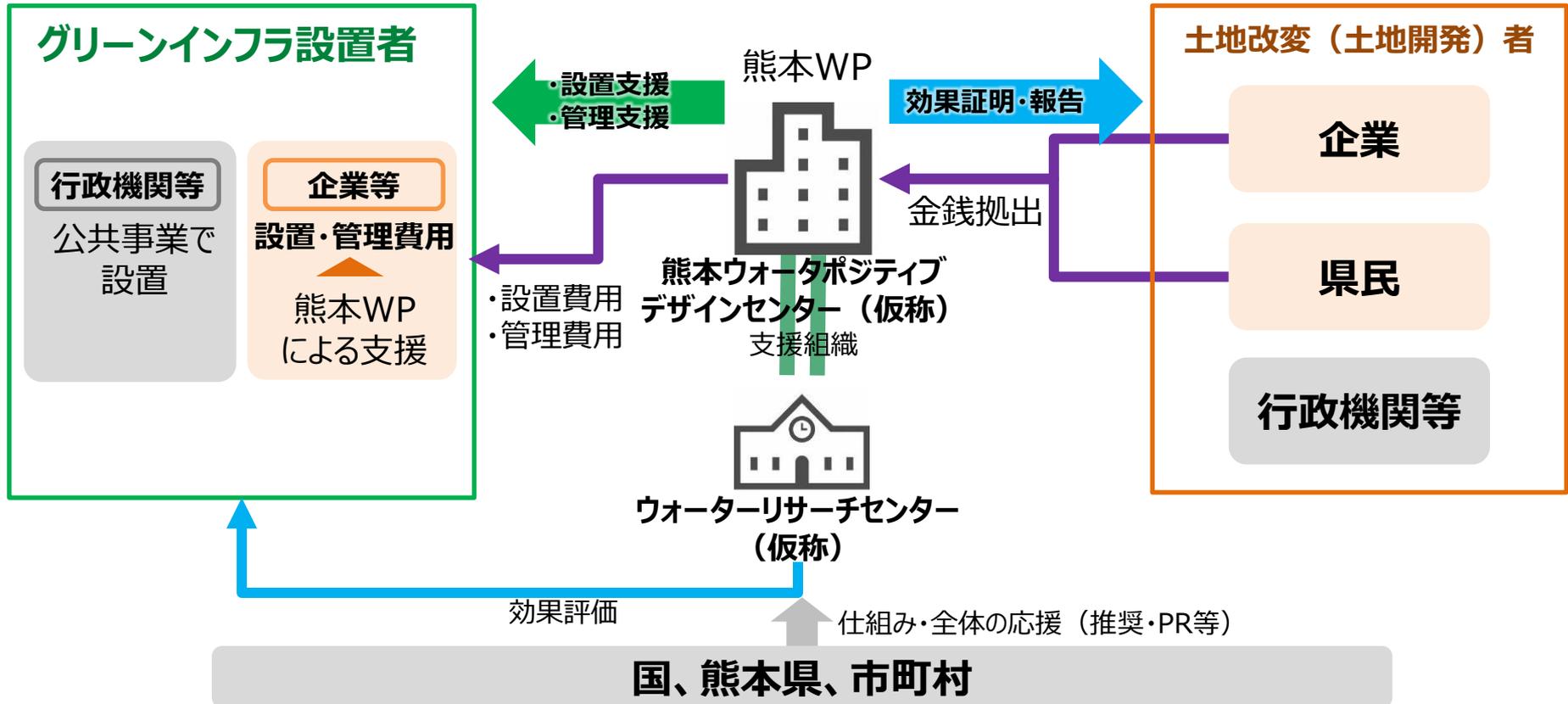


➤ 2025年3月、くまもとウォーターポジティブアクション始動イベントを開催

主催：肥後銀行、熊本県立大学、熊本大学、サントリーホールディングス、日本政策投資銀行、MS&ADインシュアランスグループホールディングス



熊本県・熊本市・環境省・国土交通省も参加



1. 肥後銀行について
(SDGs・環境の取組み)
2. 生物多様性の取組み
- 3. お客様へのご支援について**

2020年4月～

SDGsコンサルティング



2025年3月末時点：300社超をご支援

フェーズ1

- 事業活動とSDGsの紐づけ
- バリューチェーン分析

フェーズ2

- SDGs宣言、優先課題の特定
- 目標設定、アクションプランの策定

フェーズ3

- 熊本県SDGs登録制度申請支援
- 社内浸透
- 次年度以降の運営支援

2021年9月～

カーボンニュートラルコンサルティング

企業

肥後銀行

- サプライチェーンCO₂排出量算定支援
- 目標設定、削減活動の具体的支援



Zero-Carbon-System®

たんさく
炭削くん

簡単に可視化

Scope1～3
算定可能

独自開発したCO₂排出量算定システムを活用

4,000社程度
導入済



Kyushu FG

九州フィナンシャルグループ

2030年までに累計1兆円のESG投融資を通じ、地域のSDGsを支援

トランジション ファイナンス

脱炭素社会の実現に向けて**長期的な戦略に則り、着実な温室効果ガス削減の取組**を行う企業へ融資

サステナビリティ・リンク・ローン

企業が**社会・環境に関する野心的な目標設定**、達成状況に応じて金利変動

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

企業が**経済・社会・環境にもたらすインパクト**を評価機関が分析・評価。設定目標を継続してモニタリング

グリーンローン・ソーシャルローン

環境改善効果・社会課題解決を生み出すプロジェクトに取組む際に、効果を定量的に評価。（資金用途限定）

ひぎんSDGsサポートローン

熊本県SDGs登録企業に対する金利優遇

ひぎん環境サポートローン

環境配慮、脱炭素等に資する事業に対して金利優遇

ひぎんSDGs私募債

SDGsに資する寄付付きの私募債

外部機関の評価取得

SDG s・ESG関連の商品ラインナップ拡充

グリーンインフラ推進による環境保全、社会課題解決を目的とした商品を拡充。

【預金】社会課題解決に向けた定期預金商品追加

商品名 **サステナビリティ定期預金**

金額 **1百万円以上（新規）**

金利
【通常先】
基準金利+0.025%
【SDG s サービス利用先】
基準金利+0.050%

期間 **6か月**

対象
【通常】
・**全法人、個人**

取扱開始 **'24年10月1日～**

**現在も
取り扱い中！**

寄付先

くまもと雨庭パートナーシップ

**公共財団法人
くまもと地下水財団**

一般社団法人熊本県
こども食堂ネットワーク

社会福祉法人熊本県
ひとり親家庭福祉協議会

- 環境保全、社会活動に取り組む団体へ預入総額に応じた一定割合を寄付
- 本件の主旨に賛同いただいた預入者の公表

【融資】ESG関連融資商品の金利優遇条件追加

商品名

**ひざんSDGs
サポートローン**

**ひざん環境
サポートローン**

資金使途

運転資金または設備資金

**環境配慮、脱炭素等に
資する資金全般**

融資額

**3百万円以上
100百万円以内**

**環境関連の所要資金の
範囲内（1百万円以上）**

融資期間

1年以上10年以内
（運転資金は5年以内）

設備資金 15年以内
（内据置期間1年以内）
運転資金 5年以内

金利
優遇条件

- ①熊本県SDG s 登録企業
- ②当行SDG s コンサル企業
- ③炭削くんを活用し、脱炭素経営を行っている企業
- ④**雨庭認定企業**

- 地域・お客さまとともに当行が持続可能な社会の実現に貢献することを目的に、金利優遇条件に「炭削くん活用」、および「**雨庭認定**」を追加

環境保全活動の啓発や社会課題解決に貢献

SDGs
教育施設



くまもとSDGsミライパーク
by HigoBank



©2010熊本県くまモン

阿蘇くまもと空港
ビジターセンター内に開業

2025年4月7日グランドオープン



(参考) SDGsミライパーク出展企業紹介

➤ 各企業のSDGsの取り組みを分かり易く展示



くまもとSDGsミライパーク (入場料 小学生以上500円)

肥後銀行が運営 修学旅行生などを
対象にした教育テーマパーク

グランドオープンセレモニーの様子①



企業出展ブース全体



長瀬産業：素材を通じた社会の課題解決



グランドオープンセレモニーの様子②



ハイコム：未来の都市型ファーム



平田機工：フラグノイド清正

キーマッセージ

- SDGsは「**地域を持続可能にするための道しるべ**」
- 「**地域連携**」することで大きな成果を生む
「**競争**」ではなく「**共創**」が重要
- 企業も金融機関などすべてのステークホルダーが
「**SDGs・環境に関心を持ち、できることから取り組む**」